



## 平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ルック  
コード番号 8029 URL <http://www.look-inc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 牧 武彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 高山 英二

TEL 03-3794-9148

四半期報告書提出予定日 平成25年5月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	10,283	9.2	580	16.5	685	9.1	625	12.2
24年12月期第1四半期	9,419	13.1	695	117.4	754	114.0	712	391.9

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 1,309百万円 (3.3%) 24年12月期第1四半期 1,268百万円 (223.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	16.37	
24年12月期第1四半期	20.83	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	26,980	16,598	60.1
24年12月期	24,579	15,444	61.4

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 16,211百万円 24年12月期 15,089百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期		0.00		4.00	4.00
25年12月期					
25年12月期(予想)		0.00		3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

24年12月期 期末配当金の内訳 普通配当 3円00銭 記念配当 1円00銭

### 3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	7.2	250	72.6	250	75.2	200	78.8	5.23
通期	40,000	8.0	1,100	44.2	1,100	48.3	1,000	53.9	26.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

(注)当第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年12月期1Q	38,237,067 株	24年12月期	38,237,067 株
期末自己株式数	9,303 株	24年12月期	7,852 株
期中平均株式数(四半期累計)	38,228,435 株	24年12月期1Q	34,215,200 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施しています。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想に関しましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済対策の効果により、円高是正、株価回復等の動きが見られ、次第に景気回復へ向かうことが期待されますが、海外景気の下振れ懸念などもあり、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

当アパレル業界におきましては、例年に比べて3月の気温が高かったことなどにより春物衣料が活発に動いたほか、百貨店などで高額商品が好調に推移するなど、景気回復への期待感による消費者マインドは好転しつつありますが、雇用・所得情勢は依然として厳しさが残り、個人消費の本格的な回復については予断を許さない状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、新規ブランドの拡販を行うとともに、戦略ブランドの新規出店を行うなど、中期経営計画の早期達成を目指し、国内外で積極的な事業展開を図ってまいりました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は102億8千3百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益は5億8千万円（前年同期比16.5%減）、経常利益は6億8千5百万円（前年同期比9.1%減）、四半期純利益は6億2千5百万円（前年同期比12.2%減）となりました。

セグメント別の業績の概況は次のとおりであります。

### (アパレル関連事業)

「日本」につきましては、昨年に導入いたしました「ヴィンス・カムート」、「ラベルラ」、「アリス アンド オリビア」、「デュラックス」を拡販するとともに、既存ブランドにおいては、戦略ブランド「トリー パーチ」や「レペット」の新規出店を押し進めてまいりました。また、直営店を展開する「マリメッコ」、「イルピゾンテ」では引き続き売上が好調に推移いたしました。フランス「A.P.C.」ブランドを展開するA.P.C. Japan株式会社では、今春物もライセンス商品企画の強化を図ったことで、メンズを中心に売上が伸びました。これらの結果、好調を維持している戦略ブランド及び直営店ブランドの売上が伸びたことなどにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は80億3千7百万円（前年同期比5.5%増）となりました。一方、新規ブランドの積極的な店舗展開に伴い販売費及び一般管理費が増加したことなどにより、営業利益は4億2千4百万円（前年同期比23.6%減）となりました。

「韓国」につきましては、株式会社アイディールックのオリジナルブランド「レニボン」やフランスのライセンスブランド「マージュ」の販売が好調に推移し、加えて、当第1四半期より販売を開始いたしましたフランスのブランド「サンドロ」の増収要因もあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は19億6千万円（前年同期比29.5%増）、営業利益は1億9百万円（前年同期比80.3%増）となりました。

「その他海外」（香港・中国）につきましては、ルック（H.K.）Ltd.（香港）では、売上が堅調に推移し、併せて効率経営に努めた結果、営業利益を確保いたしました。また、洛格（上海）商貿有限公司では、既存店の販売が好調に推移したほか、前年4月以降の積極的な出店により、売上が大きく増加いたしました。これらにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億3千4百万円（前年同期比40.2%増）、営業利益は8百万円（前年同期は4百万円の営業損失）となりました。

これらの結果、アパレル関連事業計の当第1四半期連結累計期間の売上高は101億3千1百万円（前年同期比9.8%増）、営業利益は5億4千1百万円（前年同期比11.5%減）となりました。

### (生産及びOEM事業)

「生産及びOEM事業」につきましては、株式会社ルックモードにおいて、当社向けアパレル製品の生産高が予定を下回ったことなどにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は11億4千8百万円（前年同期比9.2%減）、営業損失は2千2百万円（前年同期は1百万円の営業利益）となりました。

### (物流事業)

「物流事業」につきましては、株式会社エル・ロジスティクスにおいて、当社グループの製品・商品の検査業務を新たに開始したことなどにより売上が増加し、当第1四半期連結累計期間の売上高は3億5千2百万円（前年同期比32.0%増）となりましたが、販売費及び一般管理費の増加により営業利益は3千7百万円（前年同期比7.2%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、店舗の増加や商品仕入の早期化などにより商品及び製品が増加したほか、保有する上場株式の市場価格の上昇により投資有価証券が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ24億1百万円増加し、269億8千万円となりました。

負債は、販売の拡大による仕入の増加などにより支払手形及び買掛金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ12億4千7百万円増加し、103億8千1百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加やその他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ11億5千4百万円増加し、165億9千8百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は、60.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成25年2月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当社及び一部の海外連結子会社において、税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,071	3,732
受取手形及び売掛金	4,886	5,365
商品及び製品	6,402	7,790
仕掛品	478	326
原材料及び貯蔵品	253	259
繰延税金資産	614	626
その他	469	503
貸倒引当金	37	33
流動資産合計	17,138	18,570
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,230	1,305
土地	1,551	1,567
その他(純額)	737	926
有形固定資産合計	3,519	3,799
無形固定資産	91	90
投資その他の資産		
投資有価証券	2,181	2,818
敷金	1,514	1,564
その他	169	169
貸倒引当金	35	33
投資その他の資産合計	3,829	4,519
固定資産合計	7,440	8,409
資産合計	24,579	26,980
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,926	4,512
短期借入金	1,000	1,000
未払金	116	335
未払費用	1,348	1,408
未払法人税等	143	147
未払消費税等	75	215
返品調整引当金	55	46
賞与引当金	104	283
資産除去債務	39	48
その他	311	193
流動負債合計	7,120	8,190
固定負債		
繰延税金負債	265	472
退職給付引当金	1,447	1,417
役員退職慰労引当金	11	14
資産除去債務	172	167
その他	116	118
固定負債合計	2,014	2,190
負債合計	9,134	10,381

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,340	6,340
資本剰余金	1,631	1,631
利益剰余金	7,580	8,052
自己株式	3	3
株主資本合計	15,549	16,021
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	639	1,049
繰延ヘッジ損益	24	39
為替換算調整勘定	1,124	899
その他の包括利益累計額合計	460	189
少数株主持分	354	387
純資産合計	15,444	16,598
負債純資産合計	24,579	26,980

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	9,419	10,283
売上原価	4,845	5,286
売上総利益	4,574	4,996
販売費及び一般管理費	3,878	4,416
営業利益	695	580
営業外収益		
受取利息	7	8
退職給付引当金戻入額	14	43
その他	51	69
営業外収益合計	73	121
営業外費用		
支払利息	4	3
固定資産除却損	1	7
その他	8	5
営業外費用合計	14	16
経常利益	754	685
特別利益		
投資有価証券売却益	-	37
ゴルフ会員権売却益	4	-
その他	-	1
特別利益合計	4	39
特別損失		
減損損失	-	10
特別損失合計	-	10
税金等調整前四半期純利益	759	714
法人税等	41	78
少数株主損益調整前四半期純利益	718	636
少数株主利益	5	10
四半期純利益	712	625

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	718	636
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	195	413
繰延ヘッジ損益	83	15
為替換算調整勘定	271	245
その他の包括利益合計	550	673
四半期包括利益	1,268	1,309
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,244	1,275
少数株主に係る四半期包括利益	24	34

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	アパレル関連事業				生産及び OEM事業	物流 事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	韓国	その他 海外	計					
売上高									
外部顧客への売上高	7,610	1,497	95	9,202	211	5	9,419	-	9,419
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7	16	-	23	1,053	261	1,338	1,338	-
計	7,618	1,513	95	9,226	1,264	267	10,758	1,338	9,419
セグメント利益 又は損失( )	555	60	4	612	1	39	653	42	695

(注) 1. 調整額はセグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

[関連情報]

地域ごとの情報

売上高

(単位:百万円)

日本	韓国	香港	中国	合計
7,826	1,497	38	56	9,419

当第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	アパレル関連事業				生産及び OEM事業	物流 事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	韓国	その他 海外	計					
売上高									
外部顧客への売上高	8,030	1,941	134	10,106	172	4	10,283	-	10,283
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	18	-	25	975	347	1,348	1,348	-
計	8,037	1,960	134	10,131	1,148	352	11,632	1,348	10,283
セグメント利益 又は損失( )	424	109	8	541	22	37	556	24	580

(注)1. 調整額はセグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

[関連情報]

地域ごとの情報

売上高

(単位:百万円)

日本	韓国	香港	中国	合計
8,207	1,941	41	92	10,283